

コロナ禍の影響で国内待機中の海外協力隊員、 学童保育で子どもたちと向き合う - 神奈川

JICA（国際協力機構）の海外協力隊としての派遣を待つ西村奈々代さんは、現在スタッフとして学童保育施設で活動しており、8月21日・22日には、神奈川県相模原市の「藤野芸術の家」にて同学童保育施設が実施するサマーキャンプにも携わる予定です。

個別取材をぜひご検討ください。

神奈川県出身の西村さんは、今年4月に中米のドミニカ共和国に看護師として派遣予定でしたが、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響により、国内で待機しています。その中、国内での活動場所として、神奈川県相模原市の学童保育施設「PEP キッズアンドユース」のスタッフ（無給のインターン生）となり、同施設に通う子どもたちと向き合っています。

同施設では毎年、体験学習としてサマーキャンプを企画しています。今年は8月21日・22日に「藤野芸術の家」（相模原市）で実施予定であり、西村さんもスタッフの1人として、子どもたちとの各体験プログラムに携わる予定です。

ドミニカ共和国では現地のNGOに配属され、看護師として診療の補助の他、妊婦への健康教育や子どもたち向けのキャンププログラムの実施支援を予定しています。今年4月の派遣が急遽延期となった中、国内で自分にできることを見つけながら、国際協力の現場に立つ日を待っています。

にしむらななよ



（スタッフ）

湘南で育つ。大学時代、障害のある子ども達と週末と一緒に遊ぶサークルに所属。横浜市内の病院（小児病棟）で看護師として5年9カ月勤務。4月から青年海外協力隊に参加予定だったが、COVID-19の影響で待機中。

★楽しみたいこと：みんなで一緒に遊んでいっぱいおしゃべりしたい
 ♪好きなこと：友だちとおしゃべり、美味しいご飯を食べる

保護者向け資料に載る西村さん



キャンプ場
Outdoor space

キャンプの会場となる藤野芸術の家
ホームページより転載 (<https://fujino-art.jp/>)

【本件に関する お問い合わせ先】

JICA 横浜 市民参加協力課 佐野 太一

TEL 045-663-3220 e-mail: Sano-Taichi@jica.go.jp